

信頼の協会を目指す

県電設業協会が総会

熊本県電設業協会（岩崎裕会長）の2022年度社員総会が21日、ホテル日航熊本であり、今年度事業計画を決議した。担い手育成・確保、施工品質確保、労働安全徹底などを柱に位置づけ、信頼の協会を目指した活動を展開する。

冒頭、岩崎会長（不二電気工業）は、働き方改

革など業界に山積する問題を取り上げ、「時間外

労働は週休2日制を完全

実施することでは正が期待される」。また資材価

格の高騰について「最新の

の物価資料等に基づく積

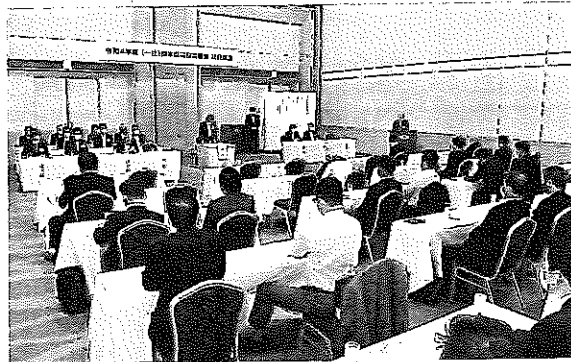
算に加え、スライド条項

の適切な運用が解決に繋

がるだろう」と述べた。

事業は、昨年度に引き

続き、施工管理技士検定



事前講習会や低圧電気取扱特別教育の開催、登録

課題解決を探る。

基幹技能者認定講習会参加などを計画し、技術

の継承や人材育成を実施。若手

技術・技能者の確保について、

設備三団体（熊本県設備設計事

務所協会、熊本

県管工事業組合

連合会、熊本県

電気工事連合

会）の協議の場

なども活用して